



岩崎邸

Photograph by Saito Sadamu

つくばは新しい都市ですが、幸い、魅力的な建築やランドスケープ(景観、町並み)が多数あります。一方、周辺には古くからのたたずまいを残した美しい集落や民家があります。これはつくば市民の大きな共有の財産です。昨年のシンポジウムでは、「建築の魅力」をテーマに、つくばの財産である現代建築と民家の魅力について考えました。今回のシンポジウムでは民家に焦点を絞り「民家をつくる・民家でくらす」をテーマに、その「魔力」に迫ります。

自らの生活の場として、岩崎駿介・元筑波大学助教授が夫人とともに8年の歳月をかけて自力建設(セルフビルド)された「落日荘」のお話と、これからの民家の在り方に焦点を当て「未来の民家」としてご講演いただきます。

また、後半には、当研究会が昨年から取り組んでいる古民家調査についての報告と、現在もそこにお住まいの方々を交えて「民家でくらす」ことについて考えるパネルディスカッションを予定しています。

「民家をつくる」上での工夫や苦勞、「民家でくらす」ことの魅力や維持することの苦勞などを伺うことを通して、民家について考える、見直すまたとない機会になると考えています。民家は決して過去の遺産ではありません。そのしくみやくらしから学び、現代の住まいや暮らしに活かしていくのがわれわれの責務だと考えます。

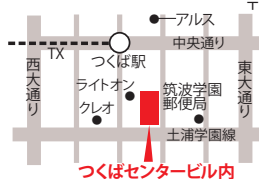
多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。

第5回 市民 シンポジウム

日時: 2010年 **11月20日**
13:30~17:20 (13:00開場)

場所: つくばサイエンス・インフォメーションセンター
3F大会議室(つくばセンタービル内)

〒305-0031 つくば市吾妻1-10-1 Tel.029-852-6789



【交通のご案内】

- 高速バス:
高速バス特急つくば号 東京駅八重洲南口から60分、
「つくば駅」下車、徒歩約3分
- つくばエクスプレス:
TX秋葉原駅から最速45分、「つくば駅」下車、徒歩約3分

【プログラム】

1. 主催者挨拶 小玉 祐一郎・つくば建築研究会理事長
2. つくば市長挨拶 市原 健一
3. 基調講演「落日荘と未来の民家」 岩崎 駿介・元筑波大学助教授
4. つくばの民家調査報告 坊垣 和明・東京都市大学教授
5. パネルディスカッション「つくばの風土とくらし・民家の魅力と可能性」
川村 和夫・小田NPO会員 / 鈴木 豊・ゆかりの森所長 / 宮本 孝・宮本家主
岩崎 駿介 / コーディネーター・坊垣 和明

参加費
無料

民家をつくる・民家でくらす

シンポジウム 参加者特典

- つくばの名建築+古建築を訪ねる建築見学バスツアーの割引券プレゼント!
- アンケート記入者に抽選で10名様に「つくば建築フォトファイル(¥2,500)」プレゼント!
抽選にもれた方には20%割引券を差し上げます。



【お問い合わせ・お申し込み】

NPO法人つくば建築研究会 茨城県つくば市東2-18-8

Tel.029-855-0930 Fax.029-855-0935 e-mail: info@tsukuba-arch.org

主催: NPO法人つくば建築研究会 <http://tsukuba-arch.org/>

後援: つくば市、茨城県、独立行政法人都市再生機構、

つくば市商工会、社団法人茨城県建築士事務所協会、社団法人茨城県建築士会



岩崎邸



江戸邸



宮本邸



川村邸



高谷邸

Photograph by Saito Sadamu

第5回
市民
シンポジウム

民家をつくる・民家でくらす

13:30 主催者挨拶:小玉 祐一郎(こだま・ゆういちろう)

[神戸芸術工科大学教授]

東京工業大学卒。同大学助手、建設省建築研究所・部長を経て、1998年神戸芸術工科大学教授。エステック計画研究所主宰。パッシブデザイン、環境共生建築分野の研究と計画・設計に従事。

著書に、パッシブ建築設計手法事典(彰国社)、エコ・ハウジングの勧め(丸善)、住まいの中の自然(丸善)ほか。設計に、つくばの家シリーズ、水戸八幡町の家、高知・本山町の家、飯田川小学校ほか。工学博士。

13:40 つくば市長挨拶:市原 健一(いちばら・けんいち)

13:50 基調講演

「落日荘と未来の民家」 岩崎 駿介(いわさき・しゅんすけ)

[筑波大学大学院環境科学研究科元助教教授・都市計画家]

1937年東京都生まれ。東京藝術大学建築学科卒業。ガーナ国立科学技術大学で建築の教鞭をとった後、ハーバード大学大学院にて都市デザインについて学ぶ。日本に帰国後、横浜市企画調整局都市デザインチームの初代リーダーとして、横浜市の都市計画の基礎となる理論を構築し実践する。国連ESCAP課長を経て1982年から1998年まで筑波大学で教鞭をとる。これらの仕事とは別に1980年から2001年までの20年間、日本最大の国際協力NGO・日本国際ボランティアセンター(JVC)の代表として世界の難民・飢餓・紛争・環境破壊問題の解決に取り組む。

著書「個性ある都市ー横浜の都市デザイン」鹿島出版会

「地球人として生きるー市民による海外協力」岩波ジュニア新書

「人間居住キーワード事典ー都市・農村・地球」中央法規 ほか。

15:00 つくばの民家調査報告

坊垣 和明(ぼうがき・かずあき)

[東京都市大学都市生活学部都市生活学科教授]

1949年兵庫県生まれ。1973年北海道大学工学部建築工学科卒業。同年建設省建築研究所入所、室長、部長を経て、2001年独立行政法人建築研究所研究調整官、首席研究員。2008年武蔵工業大学教授、2009年東京都市大学に校名変更。専門は建築環境工学。住宅・建築物の省エネルギー性能や快適性・健康性等に係る居住性能に関する研究などに従事。シックハウス規制などにも係わる。最近は民家も研究対象とし、著書に「民家のしくみ」(学芸出版社)等がある。

16:00 休憩15分

【お問い合わせ・お申し込み】

NPO法人つくば建築研究会

茨城県つくば市東2-18-8

Tel.029-855-0930 Fax.029-855-0935

e-mail: info@tsukuba-arch.org

16:15 パネルディスカッション

「つくばの風土とくらし・民家の魅力と可能性」

川村 和夫(かわむら・かずお)・小田NPO会員

鈴木 豊(すずき・ゆたか)・ゆかりの森所長

宮本 孝(みやもと・たかし)・宮本家当主

岩崎 駿介(いわさき・しゅんすけ)

コーディネーター 坊垣 和明(ぼうがき・かずあき)

17:20 終了

【要事前申込み】

●懇親会 11月20日(土) 18:30~

会場/つくばロイネットホテル 2F 庄屋

茨城県つくば市吾妻1-5-7

Tel.029-852-5701 会費3,000円

●建築見学バスツアー 12月5日(日)

【1日コース】5,000円(本とランチ付) 本不要の方は3,000円

10:00~16:30

【半日コース】4,000円(本付) 本不要の方は2,000円

13:00~16:30

*シンポジウム参加の方は500円引き(シンポジウムは予約不要です)

【お申込書】Fax.029-855-0935

懇親会及び建築見学バスツアーにご参加を希望される方は、下記にご記入の上、Faxをお送りください。また、メール(info@tsukuba-arch.org)でも受け付けています。

懇親会・建築見学バスツアー

(1日コース・半日コース)※ご参加されるものを○で囲んでください

ご氏名

ご住所

Tel.

e-mail

参加人数